

笑顔あふれる学校・思いやりあふれる学校・チャレンジあふれる学校

令和2年度 飯野中学校 学校だより 第20号

自律 志保井が丘 協働

挑戦 2020.7.1発行 文責 校長 目黒 満 創造

教師・保護者・地域がみんなで見守り、みんなで育む学校

盛りだくさんな7月、先を見て、 一つ一つ確認して、時々一休みしながら

今日から7月です。様々な新型コロナ対応の新しい生活様式の中ですが、毎日しっかりと前向きに努力しようとする積極的な姿がとても多く見られ、うれしい限りです。このまま、福島市でも飯野地区でも、そして本校でも「感染者ゼロ」がこの先ずっと続いてくれることを祈ります。



さて、今日から7月。健康に関する各種検査、二者面談、授業参観(Free参観 Week)、期末テスト、3年生の三者面談等々、本来は4・5月に実施するはずだったものと、もともと7月に

予定されていたもの、さらには、夏休み中に行うはずだったものがこの一カ月に詰め込まれています。

令和2年度の授業予定日は3年生が202日、1・2年生は209日のはずでしたが、4・5月分の37日がほぼすべて臨時休業となってしまいました。福島市全体で夏休みを短縮し、そのうちの12日分を取り戻す予定です。それでも25日分(1ヶ月分以上)も不足しています。さらには、ここの所毎年のように台風や大雨、大雪等のため2～3日が臨時休業となっています。そう考えると、一学期に出来ることはできるだけやっておきたい!という思いです。



検査等は朝や昼休みに行うものもあります。帰りの会での連絡等を確認し、

志保井が丘のノートを有効活用し

- 一日一日しっかりと確認しながら生活する
- 先を見て見通しを持って生活する
- 気を張りすぎず、時々深呼吸しながら休んでみる

の3つを心がけて、頑張ったら少し休むといったメリハリ、緊張と弛緩のバランスをとりながら生活していきましょう。

5月病対策にも「早寝早起き朝ごはん」!

6月は授業日数が23日もありました。学校再開直後がスタートダッシュのようになった感があり、「疲れ」が見える生徒がいます。なんとなく体調がすぐれない、お腹が痛い、朝おきられない等、体の不調や気持ちの落ち込みが見られるのは、もしかすると5月病(今日はもう7月なのですが...)かもしれません。新しい環境に慣れ始めたころに疲れが溜まり見られる症状です。

体調を戻すには、体内時計の補正と十分かつ質の良い睡眠・休養です。改めて「早寝早起き朝ごはん」の徹底をお願いします。

洗濯機の寄贈をいただきました

先月のPTA本部役員会の席で、使っていないような洗濯機があれば学校への情報提供をお願いしたところ、すぐに情報をいただきました。

コロナ対策のため、清掃時に掃き掃除をせずモップで水拭きをしています。床はとてもピカピカで、汚れも無いのですが、その分モップの汚れがひどいので、モップ専用の洗濯機があればと思いお願いをしました。3年の紺野さんのご家庭から情報をいただき、写真の洗濯機を寄贈いただきました。体育館入口に設置し、もうすでに稼動しています。さらにもう一件、高槻さんからも情報をいただいたのですが、こちらが先でしたのでお断りさせていただきました。

保護者の皆様・地域の皆様からの全面的なバックアップとご協力、迅速な対応等に心より感謝いたします。ありがとうございました。

「スクール・サポート・スタッフ」募集

文部科学省の施策を受け、福島市ではスクール・サポート・スタッフを募集します。新型コロナ対応業務が付加され、より多忙化した学校業務をサポートし臨時休業分の学びの保証に教員が集中できるようにとの方針での施策です。

各学校1名、週5日以内、1日5時間以内のパート職で、消毒作業をはじめとしたコロナ感染予防対策や、教員が本来業務である授業準備・生徒対応に専念できるよう「教員以外が担える学校の業務」をお願いする職となります。

募集・応募はハローワークを通じて行います。よい人材がいらっしゃる場合にはご紹介をお願いします。(詳細はハローワークHPまで)

